

- 問1 自由民権運動の高まりの中で、1880年に国会開設を求めて結成された組織が創設された場所はどこですか？
- 問2 『舞姫』の作者として知られ、ドイツへ軍医として留学した経験を持つ作家は誰？
- 問3 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？
- 問4 1889年に発布された、アジアで初めての近代的な憲法を何という？
- 問5 大日本帝国憲法の発布後に初めて開設された、日本における議会の正式名称は？
- 問6 工業化の進展によって都市への人口集中が進んだ際、都市の環境を整えるために整備された、衛生的な生活を支えるための設備を何という？
- 問7 納税額など一定の条件を満たした人のみに選挙権を与える制度を何という？
- 問8 明治時代に西洋の制度や技術を取り入れ、飛脚に代わる近代的な通信手段として創設された制度を何という？
- 問9 欧米列強に対抗して国力を高めるため、明治政府が掲げたスローガンを何という？
- 問10 イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられ、船長が日本の法律で裁けず軽い刑で済まされたことで、条約改正の世論が高まるきっかけとなった事件を何という？
- 問11 大日本帝国憲法下において、貴族院とともに立法権を行使し、貴族院と対等な権限を持っていた国民の選挙で選ばれる議院を何という？
- 問12 紡績業の発展により、輸入した原料を加工して製品として輸出する貿易形態を確立するために必要となった、輸入原料を何という？
- 問13 イギリス船が日本の近くで沈没し、日本人乗客が救助されずに見捨てられた事件が発生した年は何年？
- 問14 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される開設を求めた立法機関を何という？
- 問15 明治政府が近代国家建設を目指し、1872年に発布した教育の基礎となる法令を何という？
- 問16 1885年に導入され、初代内閣総理大臣として伊藤博文が選ばれた行政組織の仕組みを何という？
- 問17 足尾銅山鉱毒事件の解決を求め、政府に対して命をかけて訴えた政治家は誰？
- 問18 日露戦争に出征した弟を想い、その悲惨さを訴える詩を執筆した人物は誰？
- 問19 明治政府内で、朝鮮への使節派遣を巡り意見が対立して政争となった議論を何という？
- 問20 アメリカへの留学を経験し、帰国後に女子英学塾を設立するなど、日本の女子教育の普及と向上に力を尽くした人物は誰？

## 答え合わせ・解説

問1	答え 大阪	1880年、全国の民権派組織が大阪に集まり、国会期成同盟を結成しました。この組織は政府に対して、国会開設の請願を組織的に行う中心的な役割を担いました。
問2	答え 森鷗外	帰国後に発表された『舞姫』は、ドイツの地で愛と自らの志との間で苦悩する知識人の姿を描いています。鷗外は小説家であるだけでなく、陸軍の軍医総監としても活躍し、軍の衛生改善にも貢献しました。
問3	答え ドイツ帝国	ドイツ帝国は強力な君主権を持つ国家であり、産業革命の急速な発展とともに軍勢力も強化しました。その中央集権的で強固な政治体制は、近代国家への脱皮を図っていた当時の日本にとって、西洋のモデルとして非常に魅力的に映りました。
問4	答え 大日本帝国憲法	1889年2月11日に発布されたこの憲法は、天皇を国家の元首とし、立法・行政・司法の権力を天皇が持つと決めました。同時に、議会（帝国議会）の開設を規定し、国民にも一定の権利が認められました。これにより日本は近代的な立憲国家としての体裁を整えました。
問5	答え 帝国議会	帝国議会は、皇族や華族などで構成される「貴族院」と、公選された議員で構成される「衆議院」の二院制で運営されました。予算の決定や法律の制定などを行い、国家の重要事項を審議しました。
問6	答え 上下水道	人々の健康を守り、伝染病を防ぐために、清潔な水を供給する上水道と、汚れた水を処理する下水道の整備が進められました。これにより都市の環境が改善され、近代都市としての社会基盤が整えられました。
問7	答え 制限選挙	制限選挙は、直接国税の納付額などによって有権者を絞り込む仕組みです。明治初期の衆議院議員選挙では、高額納税者のみに投票権が認められていました。これは、当時の政府が「経済的基盤を持つ者に政治を任せろべきだ」と考えたためです。しかし、この制度は一部の階層の意見のみを反映するものとして、次第に反対運動が起こるようになりました。
問8	答え 文明開化	文明開化は、単なる衣食住の変化だけでなく、教育制度の整備、郵便や鉄道などの交通・通信手段の導入など、国家全体の近代化を指します。新聞の普及や学制の発布などもこの一環として進められました。
問9	答え 富国強兵	国内の産業を育成する「殖産興業」を車の両輪として、軍事面での強大化を図りました。特に徴兵制の導入と、近代的な兵器の開発、工業化による国家財政の安定が主な柱です。
問10	答え ノルマントン号事件	1886年、和歌山県沖でイギリス船ノルマントン号が沈没しました。外国人乗組員は救命ボートで助かりましたが、日本人乗客は全員溺死しました。領事裁判の結果、船長がわずかな刑罰で済んだことに日本国民は激怒し、不平等条約の即時撤廃を求める世論が全国的に沸騰しました。
問11	答え 衆議院	衆議院は制限選挙（直接国税を納める男子のみ）で選ばれた議員により構成されました。貴族院と対等な立法権を持ち、特に予算案については衆議院の議決が重視される仕組みとなっていました。
問12	答え 綿花	紡績業の発展により、インドや中国、アメリカなどから安価な綿花を大量に輸入し、国内の工場で綿糸へと加工しました。この加工貿易の形態が確立したことで、日本は繊維立国として国際競争力を強めることができました。
問13	答え 1886	1886年、和歌山県沖でイギリスのノルマントン号が沈没しました。この際、乗組員である外国人は救助された一方、日本人乗客は一人も救助されず全員が死亡するという悲劇が起きました。船長が責任を問われるべき事案でしたが、不平等条約のために日本側が十分に追及できない事態となりました。
問14	答え 国会	国会とは、国民の代表である国会議員が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。当時は議会がなかったため、板垣退助らは国民の声を政治に反映させる装置として、国会の早期開設を求めました。
問15	答え 学制	1872年に発布された学制は、身分や性別に関係なく、すべての子供に教育を受けさせることを目指した制度です。これにより、全国に小学校を建設する計画が立てられ、近代的な教育の枠組みが初めて作られました。当初は学費の問題などもありましたが、国民の基礎知識や読み書き能力を育てる礎となりました。
問16	答え 内閣制度	1885年、それまでの職制を廃止して内閣制度が創設されました。初代内閣総理大臣には伊藤博文が任命され、各省庁の大臣をまとめる責任者として行政の統括が行われるようになりました。これにより、近代的な政府の仕組みが本格的に完成しました。
問17	答え 田中正造	田中正造は栃木県出身の政治家として、被害農民の先頭に立って政府に救済を求めました。国会で何度も質問を行い、最後には天皇に直接訴える「直訴」を試みるほど、この問題の解決に生涯を捧げました。「亡国」という言葉を用いて、国の政策が国民を犠牲にしていると厳しく指摘したことで知られています。
問18	答え 与謝野晶子	与謝野晶子は、戦場へ送られた弟の身を案じ、雑誌『明星』に「君死にたまふことなかれ」という詩を発表しました。この詩は、個人の命の重さと戦争の悲劇を真っ向から訴えたことで、当時の人々に大きな衝撃を与えました。
問19	答え 征韓論	当時の政府内において、朝鮮が日本の国交要求を拒んだことに対して、武力を用いても相手を屈服させるべきだとする征韓論が唱えられました。西郷隆盛や板垣退助らが推進しましたが、国内の近代化を優先すべきだとする反対派との間で激しい対立が生じました。
問20	答え 津田梅子	津田梅子は6歳で岩倉使節団に随行して渡米し、11年間の留学生活を送りました。帰国後はその経験を活かし、現在の津田塾大学の前身となる女子英学塾を創設しました。女子教育の先駆者として、女性の自立と知的発展を強く願い、当時の家庭中心的な女性観に風穴を開けました。